

琉球大学学術リポジトリ

米国管理下の南西諸島状況雑件 沖縄関係重要事項
半月報(1)

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2019-02-04 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43507

第 13 回
(服)
41
3
16_日
5
30_日
()

タイプ指示	発信用	執務用	計
主 信			2
付	109年 (別添)	109年 (別添)	
属			

発送日 昭和41年4月19日
 発信 タイプ 校

文書課長 (印) 516 公 信 案 (分類)

公 信 番 号	米 北 第 516 号	公 信 日 付	昭和41年4月18日
大 局	主 管	起 案	昭和41年4月9日
政 務 次 官	北 米 局 長		
事 務 次 官	参 事 官		
外 務 審 議 官	北 米 課 長		
官 再 長	主 任	起 案 者	後藤 電話番号 444

受 信 者	在 米 武 内 大 使	発 信 者	椎 名 大 臣
写 送 付 先		(希 望 発 送 日)	月 日
件 名	冲 縄 関 係 重 要 事 項 半 月 報 送 付 (第 13 回)		

GA-2 18-26 務 省 回 覧 番 号 564

18 221

米 北 第 516 号
昭和41年4月18日
在 米 大 使 殿
外 務 大 臣
冲 縄 関 係 重 要 事 項 半 月 報 送 付
本 件 半 月 報 第 13 回 分 (昭 和 41 年 3 月 16 ~ 30 日) を 下 記 の 通 り、 別 添 送 付 申 上 せ ます。
記
1. 松 岡 行 政 主 席 再 送
2. 石 垣 市 長 送 付
3. 才 郎 惠 洋 丸 郵 放

GA-4 外 務 省

才13回 沖縄関係重要事項半報

(昭和41年3月16~31日)

1. 松岡主席退任

3月14日立法院戦事運営委員会(才12回半報記載)の決定により、16日立法院本会議において主席選挙が行われた。野党各派は戦事日程の変更、戦長不信任案など緊急動議を提出して選挙阻止と行ったが、これを専断で押し切られ、遂に野党は一角に退場した。民主派議員は単独投票により松岡理太郎を昨年の大統領行政命令改正後立法院で選挙された初の主席として選出した。当日本会議閉会には約2千余人の請願隊が、午後11時には約5千余人の警官隊が院内警備に

あったが大統領選も早く進めは無事終了した。

松岡主席は退任後の記者会見で

(1) 今後は自治権と日米援助双方の拡大をいかり、教育、社会福祉、経済産業を中心に民生の改善に向上に努める。(2) 有等并務官の任命に王主席と民意の代表機関たる立法院の選挙に王主席は根本的に違ふ。(3) 王主席はとて今後はとて民意に即して施政の運営にあたり、(3) 主席公道の実現に付、

国際情勢と住民の受け入れ態勢とが大きな要素であるが、同時に日米両政府がこれとどう評価するかが、この等、明らかになった。

3月22日の就任式で、同主席は「日米相互の理解と協力体制を確立すること、住民の懸案を解決する唯一の近道と確信する。」

と探抄した。

2. 石垣市長選挙

3月20日 (八重小選挙区石垣高1区) 石垣市長選挙が石垣喜興候補

(民主党)と宮良長義候補(社大党)の間で

行われ、翌21日開票の結果、石垣候補が

当選した。ところが投票総数と検票後の

開票数とが合わず、また未使用の投票用紙が

紛失している開票事務に不備があったことより

宮良候補の支持者から苦情がでた。労働組合員

ら宮良派を合む群衆約1万人が石垣市役所

を包囲する騒ぎとなり、このため石垣市選挙

管理委員会が選挙無効を宣言するに至った。

ところが琉球政府がこの無効宣言を不適当と

判断し、同市選挙区に対し選挙結果と割り

当選を告示する旨指示したため、選挙区再入

石垣氏の当選を告示した。これに対し、群衆

約4千人が選挙委員長を保護し、八重小署

をとりかこんで取り囲むなど、再び不安定な空

気に包まれ、那覇市から機動隊員の出動を要すに

至った。22日、同委員長は「一部事務上の

ミスがあったが選挙の当落に影響するほどのこと

はない、一度選挙無効の告示をしたのは群衆の

圧力に押されたためである」との談話を発表

23日には群衆に対し解散命令が出せられ

ようやく平静を取り戻した。(ただし宮良支持者

は24日抗議市民大会を用い、石垣市選挙委員

会員の即時退陣を要求した。

26日、石垣市長の就任式が市役所において

行われ、31日石垣市議会が定例会を開いた

8. 新市長の就任挨拶に当り野党議員は、
その選挙に不正があったとして石垣氏の就任
は認めないとして総退場した。最近石
垣氏は選挙無効を主張して石垣選挙
区に対し異状申し立てを行おう見込みと伝えら
れている。(別添1)

3. 才助恵祥丸釈放
去る2月19日、インドネシア海域で操業中
の領海侵犯の疑いで、同国警備艇に拿捕され
抑留されていた沖縄漁業KK新原の37名乗組員
才助恵祥丸(158ト、乗組員20名)は3月23日
インドネシア裁判の結果、罰金刑とされ、
1ヵ月余刑に釈放された。

同船はインドネシア領サマタ島付近の公海を
(海岸線約3.5海里地点)

GA-4

航行して来たが、領海に侵入したと解釈の違
(インドネシアは12海里、我が国は3海里)から、領海侵
犯の疑いで拿捕されたものと判明した。その後
マナド港に入港した。同国海軍の取調べを受け
今回の判決となった。同船は現地通貨を
持合っていたが魚干を物納の上釈放され
24日マナドを出港した。

4. 復帰協、民主党の公開質問状
沖縄祖国復帰協代会は3月24日那覇市の
執行委員会を用い、主権回復問題について6項目の
民主党への公開質問状を作成した。民主党は
29日立法院内で議員総会を用い、この質問状を検討
のため同党政調会長 星克氏が記者会見を行
った。質問状に対する同党の答へは解を公表した。

(別添2) 外務省

GA-4